

Love Earth. Love Life.



創業100周年
記念号

創業者たちの想いを胸に 次の100年を育んでいきます。

2025年5月、雪印メグミルクグループは創業100周年を迎えました。

これまで私たちが歩みを進めてこられたのは、皆様からの温かいご支援のおかげです。

心より感謝申し上げます。

この節目に新たな100年を切り拓く決意として、自らの「存在意義・志」（企業理念）を、創業の精神である「健土健民」と定義しました。

そして、そのステートメントを「私たちは社会課題に挑む精神で、人と自然が健やかにめぐる食の未来を育んでいきます。」と決めました。

私たちは、これからもステークホルダーの皆様へ価値を提供し続け、株主、投資家の皆様の期待に応えながら、私たちが直面する「食の持続性」の実現という大きな社会課題に取り組んでまいります。

酪農乳業界の未来を見据えるとともに、企業価値の向上に挑む当社グループの取組みに、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長 佐藤 雅俊

雪印メグミルクグループは、次の100年を見据えて、「健土健民」を存在意義・志（企業理念）として定め、2025年4月1日よりコーポレートスローガンとシンボルマークを刷新しました

存在意義・志

健土健民

存在意義・志のステートメント

私たちは社会課題に挑む精神で、人と自然が健やかにめぐる食の未来を育んでいきます。

コーポレートスローガン

Love Earth. Love Life.

コーポレートシンボルマーク



純白・清潔な「雪の結晶」、その中心にあしらわれた創業の地“北海道”を象徴する「北極星」、そして雪の結晶の先端に融合した「ミルクの雫」で構成されています。「ミルクの雫」は勢いよく外側へ広がっていくパイオニア精神を表しつつ、「雪の結晶」と融合させ一本の線でつなげることで、私たちの強みである価値の循環も表現しています。また、「ミルクの雫」と「雪の結晶」で形づくる6本の氷柱は、「私たちを取り巻くさまざまなステークホルダー」であり、「中心へと向かっていくベクトル」でもあります。

創業100周年記念特集

100周年特設サイト



THANK YOU

100TH

創業から100周年を迎えた雪印メグミルク。

創業者たちの社会課題解決に向けたパイオニア精神を受け継ぎ、次の100年に向けた食の新たな可能性を切り拓いていきます。

2025年度は、皆様への感謝を込めて、記念商品の発売、キャンペーン、イベントなどを実施していきます。

HISTORY

健土健民

1925年の創業当時、日本では「安定的で、豊かな食生活を実現する」ことが求められていました。

創業者のひとりである黒澤西蔵は、「健土健民」、すなわち、酪農は大地の力を豊かにし、その豊かな大地から生み出された牛乳・乳製品は、最高の栄養食品として、健やかな精神と強靱な身体を育むという言葉を掲げ、当時の社会課題の解決に挑みました。



PHILOSOPHY

「食の持続性」の実現に向かって

創業当時と比べ、現在の食を取り巻く環境は大きく変わりました。

気候変動リスク、地政学的リスク、世界の人口増などによって、今まで当たり前前に手に入っていた食が、当たり前には続かないかもしれないという「食の持続性」の危機に直面しています。

このような社会課題に対して、我々は食に携わる企業として責任を持って取り組んでいきます。



PRODUCTS

— 商品 —

お客様へ感謝の気持ちを込めて記念商品をお届けしています。

それぞれの商品には100周年ロゴをつけています。

これまでの100年を誇りに、次の100年も愛される商品を提供していきます。

新商品



スノーミルクヨーグルト



濃とろくちどけプリン

期間限定商品

復刻デザイン



雪印北海道バター



雪印北海道100 チーズ

長年のお客様への感謝を込めて、発売初期のレトロパッケージで



復刻版

なつかしい厚みの6Pチーズ



雪印北海道バター入り

とろけるスライス(7枚入り)



雪印北海道100

長期熟成 中標津ゴード クラッシュ

EVENT

— イベント —

グループ従業員から地域のお客様にこれまでの感謝を直接お伝えするイベントを企画しています。

※詳細は随時、100周年記念サイトにてご案内予定です

ミルクフェスティバル in 工場

阿見工場	6月28日
札幌工場	9月20日
みちのくミルク	9月27日
福岡工場	10月25日
京都工場	11月 2日
豊橋工場	11月 8日
野田工場	11月15日
海老名工場	11月30日

工場見学も、
随時受付中!

<https://www.meg-snow.com/fun/factory/>



TV PROGRAM

— テレビ番組 —

2025年5月より

日本テレビ新番組「めぐる食卓」一社提供中



「めぐる食卓」は、農業、漁業、食品加工、飲食店など、「食の未来」を見つめる人々の知られざる活動や想いを紹介する心温まるドキュメンタリー番組です。当番組のCMは、当社グループの存在意義・志「健土健民」やコーポレートスローガン「Love Earth. Love Life.」の世界観を表現した企業CMを中心に放映します。

「めぐる食卓」への提供を通して、当社のアイデンティティと食の未来に向けた想いを伝えていきます。

番組概要

番組名	めぐる食卓	放送時間	毎週水曜日
放送局	日本テレビ		21時54分~22時00分
(放送エリア)	(関東エリア)	ナレーター	木村多江
放送開始日	2025年5月7日(水)		

「雪印メグミルクグループ 未来ビジョン2050」

当社グループは、ステークホルダーの皆様にご期待いただける、そして、従業員が「夢と希望」を持って働くことができる、2050年の理想の社会として、「雪印メグミルクグループ 未来ビジョン2050」(以下、「未来ビジョン2050」)を策定しました。

私たちが実現したい未来「EGAO-MEGUMITOWN」

「健土健民」という「社会課題に挑む精神」に基づき、

「酪農・農業がさらに魅力的な産業となり、世界中の人々が健康に暮らし、豊かな食文化を楽しんでいただける。」

そんな社会を、「志」を同じくする皆さんとの共創によって実現したい。

このような、私たちが実現したい未来を「未来ビジョン2050」として、「EGAO-MEGUMITOWN」という「まち」に表現しました。



この「まち」そのものが、2050年の当社の姿、「未来ビジョン2050」を現しています。

エリア	酪農・農業エリア	フードテック※2エリア	健康エリア	宇宙エリア
チャレンジ	“リジェネラティブ※1な酪農・農業モデル形成”による産業の進化	“生産から消費までのプロセス変革”による乳を超えた食文化づくり	“健康寿命延伸”による「幸せな時間」づくり	“新たな生活空間での食料提供システムづくり”によるワクワク創出
ゴール	酪農・農業のオーケストレーター(指揮者)として共創を推進し、産業の進化を実現	乳、または乳を超えた新たな商品・サービスの開発/生産・供給体制の高度化	心身ともに元気な100歳の人口構成比UP	宇宙において培った最先端のノウハウを地球上で応用
アクション	<ul style="list-style-type: none"> 酪農・農業を最先端ビジネスに変革する仕組みづくり(オーケストレーター) 酪農・農業を通じた社会貢献 	<ul style="list-style-type: none"> 野心的な新価値創造技術の研究 新たな価値の提供基盤(体制)構築 食文化の創造 	<ul style="list-style-type: none"> 未知なる健康ニーズの探求 パーソナライズ化※3による多様な健康ニーズへの対応 世界のWell-beingを実現 	<ul style="list-style-type: none"> 実証研究 宇宙での展開 地球上での応用

※1 持続的で好循環な状態

※2 食分野における最先端技術

※3 一人ひとりの状態に応じた商品・サービスを提供すること

「未来ビジョン2050」は、私たちの存在意義・志である「健土健民」に基づき、次の100年へ向けて持続的で好循環する「リジェネラティブ」な社会の実現を目指しています。

未来ビジョン2050

特設サイト

特設サイト、未来ビジョン2050の動画をオープンしました。今後も当社公式SNSアカウント等を通じて継続的に情報発信を実施予定です。どうぞ、ご覧ください。



未来ビジョン2050
特設サイト

<https://www.meg-snow.com/mirai-vision2050/>



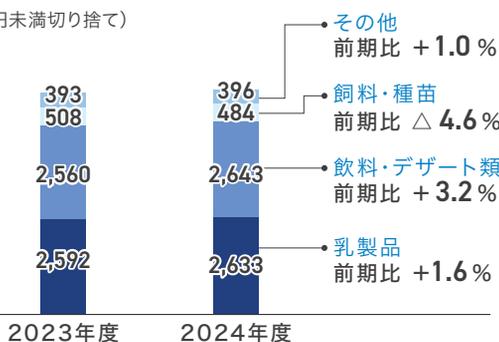
連結損益計算書の概要

- 2025年3月期の売上高は6,158億円、営業利益は191億円で増収増益となりました。下期に入り各種コストが上昇しましたが、価格改定の効果などを積み上げ、計画していた営業利益190億円を上回って着地しました。
- 2026年3月期の予想は、売上高6,400億円、営業利益は190億円と設定しました。将来に向けた「企業ブランド」の強化や、「100周年を記念したコミュニケーション施策」を積極的に展開することで企業価値向上を目指します。親会社株主に帰属する当期純利益の予想につきましては、政策保有株式の縮減に伴う「投資有価証券売却益」245億円を織り込んでいます。

(単位: 億円、億円未満切り捨て)	2024年3月期 (実績)	2025年3月期 (実績)	増減額	2026年3月期 (予想)
売上高	6,054	6,158	103	6,400
営業利益	184	191	6	190
経常利益	198	202	3	206
親会社株主に帰属する当期純利益	194	139	△ 55	300

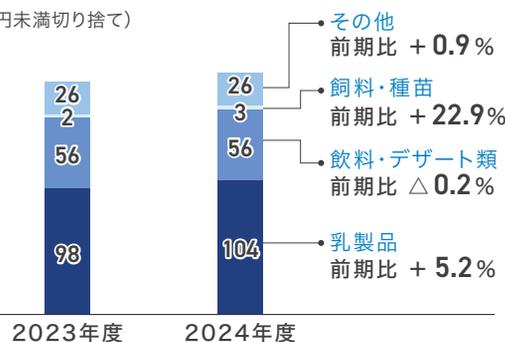
売上高

(単位: 億円、億円未満切り捨て)



営業利益

(単位: 億円、億円未満切り捨て)

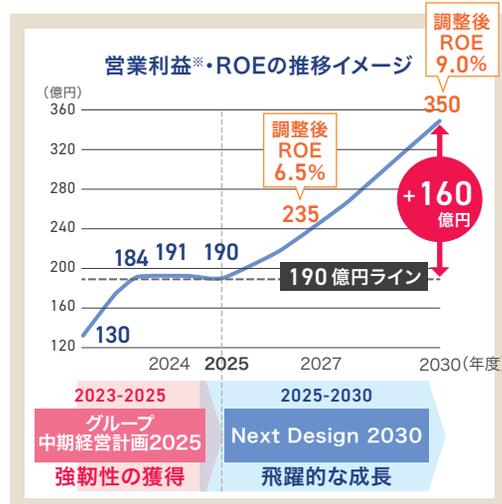


新経営計画「Next Design 2030」

「未来ビジョン2050」からバックカastingして、新経営計画「Next Design 2030」を策定しました。2025年度は「グループ中期経営計画2025」の最終年度であります。2025年度から「Next Design 2030」へと発展的に移行し、飛躍的な成長を目指していきます。経営上のコミットメントは、2030年度までに、資産売却益を除く調整後ROEで9%以上、ROICで6%以上としています。

「Next Design 2030」コミットメントとそれを支える主要指標

基本方針	名目	指標/水準	2024年度 実績	中間マイル ストーン (2027年度)
財務健全性維持 (外部格付A格維持)	コミットメント	調整後ROE : 9.0%	5.4%	6.5%
		ROIC : 6.0%	4.5%	5.5%
資産圧縮と 有利子負債活用による 基盤・成長投資実施	主要指標	国内製造拠点の20~30%の 協業 or 再編を実行	23拠点	
		レバレッジ : 1.5 倍前後 ネットD/Eレシオ : 0.5 倍前後	1.2 倍 0.1 倍	
安定配当と 機動的な自己株取得 実施	主要指標	NOPAT : 250 億円前後	133 億円	
		営業利益※ : 350 億円前後	191 億円	
		投下資本 : 4,100 億円前後	2,958 億円	

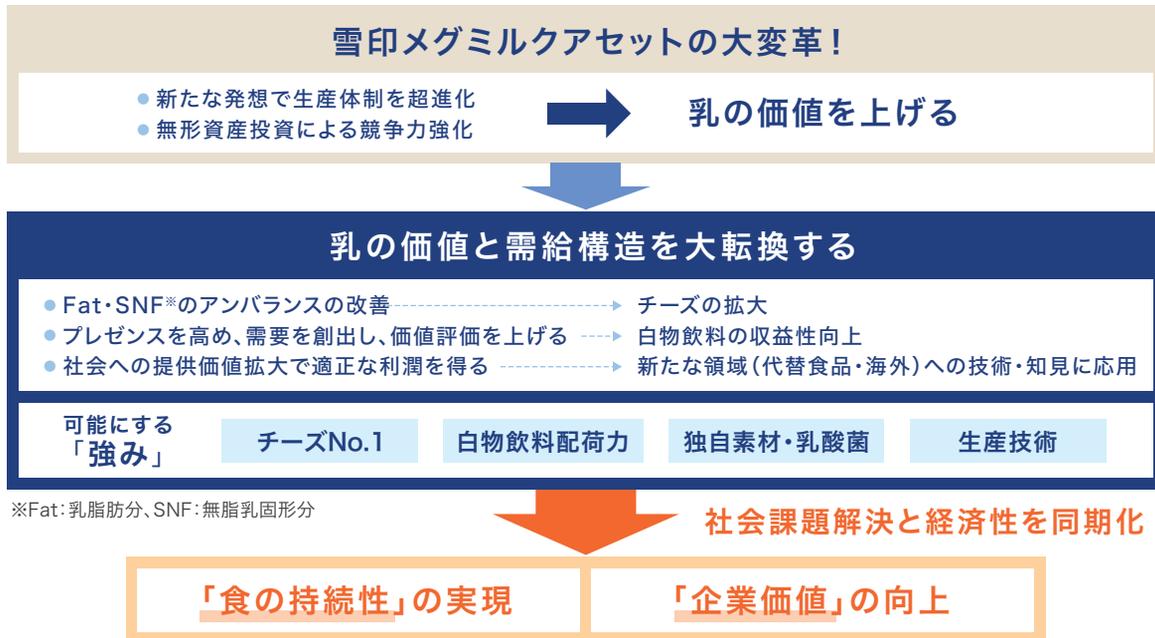


※合理化の意思決定によって増加する早期償却の影響を除く営業利益

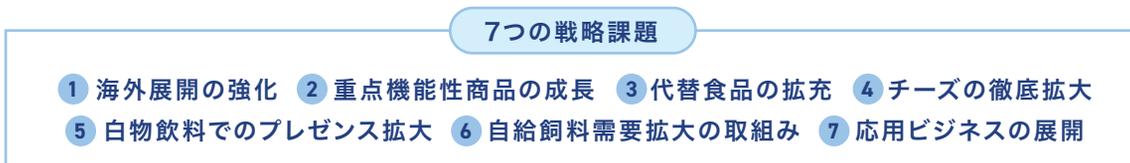
新経営計画「Next Design 2030」

「Next Design 2030」では、私たちは、「アセットの大変革」に取り組みます。
 新たな発想での生産体制の進化と、無形資産投資による競争力の強化を図り、「食の持続性」の実現と「企業価値」の向上を実現していきます。

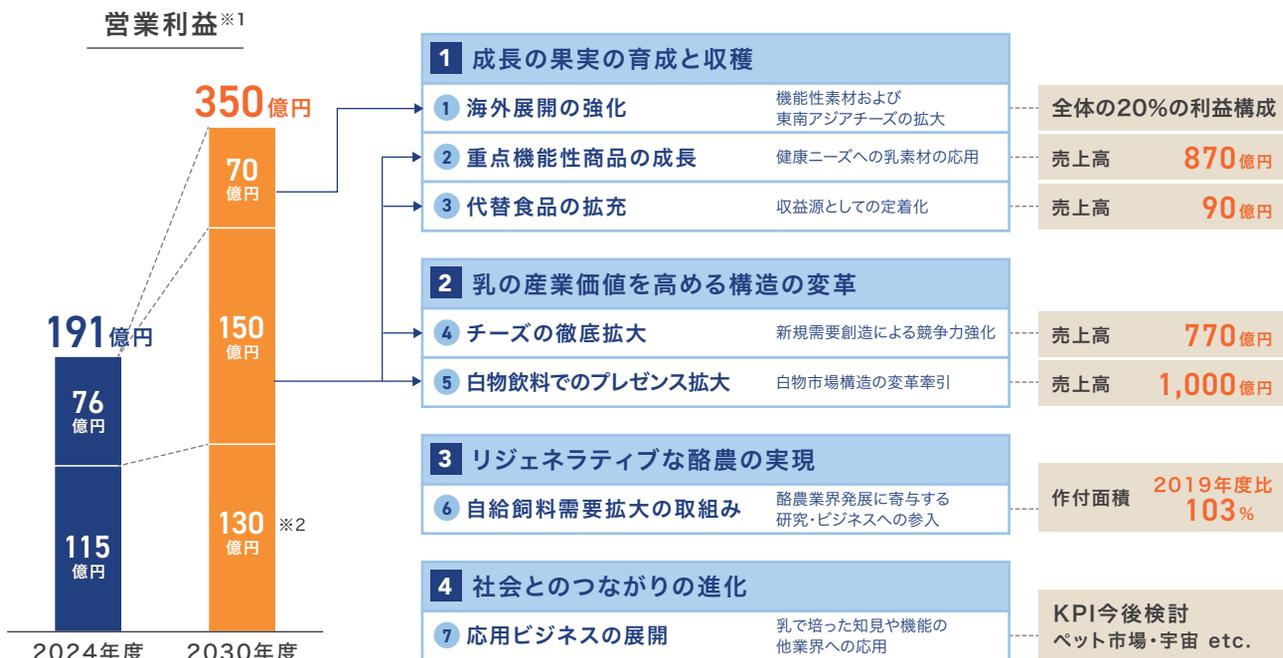
「Next Design 2030」コンセプト



「Next Design 2030」では、重要な「7つの戦略課題」に取り組み、2030年度営業利益350億円を目指します。



7つの戦略課題のKPI



※1 合理化の意思決定によって増加する早期償却の影響を除く営業利益

※2 上記以外の既存分野(バター・油脂・飼料・種苗etc.)の成長を含む

新経営計画「Next Design 2030」

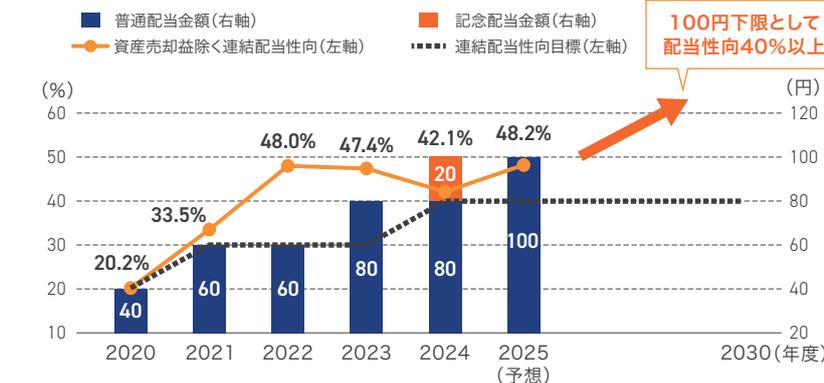
営業キャッシュフローと資産効率の改善、および有利子負債の活用によって、成長投資を実施した上で、株主還元も強化していきます。

資本政策と資産効率改善

資本政策

配当方針

- 配当下限100円を設定
- 資産売却益を除く配当性向40%以上



自己株式取得方針

株価、資本構成の状況や成長投資資金需要を考慮しつつ、資本効率向上に向けて機動的な自己株式取得を実施

取得した株式は全額消却する予定

2025年度200億円の自己株式取得枠を設定

資産効率改善

政策保有株式

- 2025年度純資産比率10%未満達成に向けて売却予定
- 特別利益見込み245億円は連結業績予想に織込み済

株主総会決議ご通知

2025年6月25日開催の当社第16回定時株主総会において、下記のとおり報告および決議されましたので、ご通知申し上げます。

記

報告事項

第16期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)事業報告、連結計算書類および計算書類ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件

本件は、上記事業報告、連結計算書類および計算書類の内容ならびにその監査結果を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)8名選任の件

本件は、原案どおり、佐藤雅俊氏、田川福彦氏、戸高聖樹氏、井上剛彦氏、稲葉聡氏、岩橋貞治氏、板東久美子氏および福士博司氏が選任され、就任いたしました。

第2号議案 補欠の監査等委員である取締役2名選任の件

本件は、原案どおり、山下功太郎氏および赤松育子氏が選任されました。なお、山下功太郎氏は監査等委員である取締役 伊藤弘幸氏の、また赤松育子氏は監査等委員である取締役 服部明人氏および真鍋朝彦氏の補欠であります。

以上

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	毎年3月31日 (当社は中間配当制度を採用しておりません)
単元株式数	100株
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
上場取引所	東京および札幌



株式に関する手続きはこちらをご覧ください

その他株式に関するお問い合わせ

雪印メグミルク株式会社 総務部

電話 **03-6887-3690**

受付時間 9:00-17:00(土・日・祝日除く)



Love Earth. Love Life.

雪印メグミルク

